

知人が新型コロナウイルス感染症と 診断された場合の対応について

身近な方から「新型コロナウイルス感染症と診断された」と連絡がありましたら、
下記により感染の可能性を確認してください。感染の可能性がある場合は、
職場等へ連絡の上、自宅待機とご自身での健康観察をお願いします。

① 感染の可能性を確認してください。

➤ **感染可能期間** ※陽性者に症状発現日等を確認してください。

□ 陽性者が**有症状**の場合：症状が発現した日の2日前 令和 年 月 日以降

□ 陽性者が**無症状**の場合：検体を採取した日の2日前 令和 年 月 日以降

➤ **陽性者との最終接触日** 令和 年 月 日

➤ **感染可能期間中の接触の状況**

□ お互いにマスクなしで、手が触れる距離で15分以上会話をした

□ 陽性者がマスクを着用せず、手が触れる距離で15分以上会話をした

※「会話をしながら食事をした」「換気の悪い場所で長時間を会話した」「マスクを正しく着用していなかった」
これらの場合は、特に感染の可能性が高くなります。

感染可能期間に上記の接触があった場合、感染している可能性があります！

② 感染の可能性がある場合は、自宅待機と健康観察を行ってください。

陽性者との **最終接触日の翌日から7日間**、

自宅待機のうえ、**ご自身での健康観察（セルフチェック）**を行ってください。

✓ 待機期間中は不要不急の外出を控えてください。

✓ 保健所において、PCR検査は実施しません。

③ 風邪のような症状が出た場合は、医療機関を受診してください。

自宅待機中に発熱やのどの痛みなど、風邪のような症状が出た場合、

ご自身で医療機関の受診予約を行い、受診してください。

※受診方法については、別添「自宅待機をされる濃厚接触者の方へ」をご参照ください。

④ 待機期間終了後、以下のとおりご留意願います。

8日目に解除となった後も10日間が経過するまでは、検温などで健康状態を確認するとともに、リスクの高い場所の利用・会食等を避けるほか、
マスクの着用などの感染対策をお願いします。

